

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度(A)	前 年 度(B)	増 減(A)-(B)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	148,401	105,172	43,229
普通預金	9,145,828	8,028,252	1,117,576
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
流動資産合計	14,294,229	13,133,424	1,160,805
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	500,000	-	500,000
基本財産合計	500,000	-	500,000
(2)特定資産			
退職給付引当資産	1,733,520	1,155,680	577,840
敷 金	-	1,120,000	-1,120,000
特定資産合計	1,733,520	2,275,680	-542,160
(3)その他固定資産			
基本財産	-	500,000	-500,000
敷 金	1,120,000	-	1,120,000
その他固定資産合計	1,120,000	500,000	620,000
固定資産合計	3,353,520	2,775,680	577,840
資産合計	17,647,749	15,909,104	1,738,645
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	286,410	126,406	160,004
流動負債合計	286,410	126,406	160,004
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,733,520	1,155,680	577,840
固定負債合計	1,733,520	1,155,680	577,840
負債合計	2,019,930	1,282,086	737,844
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	15,627,819	14,627,018	1,000,801
基本財産	-	500,000	-
敷 金	-	1,120,000	-
次期繰越剰余金	-	13,007,018	-
正味財産合計	15,627,819	14,627,018	1,000,801
負債及び正味財産合計	17,647,749	15,909,104	1,738,645

財務諸表の注記

1. 退職給付引当金については、役職員の退職給与に備えるため、当期末において支給を要する金額を計上している。

2. 会計方針の変更

(1)資産の部及び負債の部

資産の部における固定資産及び負債の部における固定負債に係る科目については、前年度まで表示していた科目の区分及び名称を、「公益法人会計基準」を踏まえ、当年度から次のように変更して計上している。

前年度	当年度
科目	科目
資産の部	資産の部
固定資産	固定資産
—	(1)基本財産
—	基本財産定期預金
(1)特定資産	(2)特定資産
退職積立金	退職給付引当資産 (科目名称変更)
敷金	—
(2)その他の固定資産	(3)その他の固定資産
基本財産	—
—	敷金
負債の部	負債の部
固定負債	固定負債
退職積立金	退職給付引当金 (科目名称変更)

(2)正味財産の部

正味財産の部における一般正味財産に係る科目については、前年度までその内訳を計上していたが、「公益法人会計基準」を踏まえ、当年度から次のように内訳を計上しない表示に変更している。

前年度	当年度
科目	科目
正味財産の部	正味財産の部
一般正味財産	一般正味財産
基本財産	— (削除)
敷金	— (削除)
次期繰越剰余金	— (削除)
正味財産合計	正味財産合計